

役員立候補者等公示

公示番号 ー 5

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	いまい あつし	性別	生年月日	年齢
氏名	今井 敦	男	1979年7月2日	45 歳
勤務先名	社会福祉法人旭川三和会 旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター			
会員番号	22951	市町村	旭川市	道北地区支部
主な活動歴	<p>本会では、2019年から理事（2021年から副会長）として、地域包括支援センター支援委員会等の委員会を担当しております。</p> <p>本会以外の活動としては北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会や同協議会機能強化委員会、北海道ケアラー支援推進協議会、北海道社会福祉協議会ケアラー支援推進センターの委員等として、市町村・関係機関等とのネットワーク構築、研修会の開催・運営、多職種連携の体制づくりに携わっております。</p>			
立候補理由・抱負	<p>本会の地区支部での活動、3期6年の理事として活動を経験させていただく中で、社会福祉士は様々な分野において、その専門性を発揮することができ、社会福祉士が社会に果たす役割の重要性について強く感じているところであります。</p> <p>また、本会へ入会することで、諸先輩方をはじめとする社会福祉士の皆様と職種・分野を超えつつながら自己研鑽、他機関との連携・協働などの機会を持たせていただいております。</p> <p>この度、最後の1期2年において、これまでの経験を活かし</p> <p>① 皆様の実践されている活動に対し、本会としてその一翼を担うこと</p> <p>② これまでの活動を継続し、他の関係機関、多職種と分野を超えて連携・協働する中で社会福祉士の専門性の周知及び社会福祉士が活躍できる場を拡大していくこと</p> <p>③ 本会の継続的な発展と安定した運営に繋げることに（これまでの3期の経験の伝達含む）を実現したく、立候補いたします。</p>			
推薦者 1	松林 邦昭	会員番号	13927	道北地区支部
推薦理由	<p>私が今井候補を推薦する理由は3つあります。</p> <p>1. 北海道社会福祉士会での活動実績、経験が豊富であるため</p> <p>今井候補は、北海道社会福祉士会で理事を3期務め、現在は副会長として地域包括支援センター支援委員会及び現場実習指導者研修委員会で活躍されており、理事を担う上での実績と経験は充分であると考えます。</p> <p>2. 社会福祉士としての知識、技術が卓越しているため</p> <p>今井候補は、地域包括ケアシステムの構築に係る知識は勿論のこと、高齢者虐待防止に関しても熟知しており、いつも学びと刺激を受けております。</p> <p>3. 魅力的な人間性を持ち合わせているため</p> <p>私はいつも、今井候補の誠実かつ真摯な人間性に感銘を受けています。温厚な人柄と冷静な判断力により、関係者、相談者、地域住民からの信頼も厚く、専門職としてだけでなく、人としての魅力に溢れる貴重な人材だと思います。</p> <p>以上のことから今井候補を理事に推薦します。</p>			
推薦者 2	中森 建樹	会員番号	17956	道北地区支部
推薦理由	<p>本会理事改選に際し、現副会長である今井候補の続投を推薦いたします。</p> <p>今井候補はこれまで3期にわたり、実習指導環境の整備、権利擁護／虐待対応、災害支援、地域包括ケア分野の指導など、本会の発展に多大な貢献をされてこられました。またその活動を通じて北海道内外の会員連携を推進。人とのつながりを大切に、チームで課題を解決し得た知見を広く共有されている姿勢も特筆に値します。本業では特別養護老人ホームの管理職および地域包括支援センター長として、多岐にわたる実務を實踐。現場レベルの信頼も厚く、まさに「ジェネラリストソーシャルワーカー」として、本会に不可欠な存在です。その豊富な経験と信頼を活かし、引き続き理事としてご活躍いただけますよう、推薦申し上げます。</p>			
推薦者 3	高橋 通江	会員番号	22711	道北地区支部
推薦理由	<p>今井候補は、北海道内の各市町村等との連携を通じ、地域包括ケアシステムの構築支援、高齢者虐待防止の研修等を通じた専門性の支援に関し取り組んでおります。特に、養介護施設従事者における虐待対応に関してはエキスパートであり、2024年度12月には、北海道内において初めて開催される行政職員向けの養介護施設従事者等における高齢者虐待対応の研修開催の中心メンバーとして活動されています。北海道内の虐待対応の体制を構築するためには必要な存在であり、期待しているところです。私自身も多くのことを学ばせていただきました。今後の社会福祉士会の発展において必要不可欠な方であり、理事へ推薦させていただきます。</p>			